



G410202307

ゲーミングソファデラックス G-410

取扱説明書

※小さなお子様がご使用になる場合は※

保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様に付き添ってください。

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。

本製品はソファとして使用されることを目的としています。それ以外の目的で使用しないでください。

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.

■ 品質表示

型 番	G-410
寸 法	幅79cm × 奥行 77cm (77~112.5cm) × 高さ 106cm (94.5~106cm) 座部の高さ : 42cm※床から座位基準点までの高さ
構 造 部 材	背部・座部・アームレスト: 金属 (スチール) クランプ取付バー: 天然木 キャスター: ポリウレタン、金属 (スチール)
表 面 加 工	クランプ取付バー: ウレタン塗装
張 り 材	ポリエステル、ナイロン
クッション材	ウレタンフォーム、ポリエステル綿
原 産 国	中国
耐 荷 重	120kg

!**警告**

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品は部屋の出入りを妨げる場所や、緊急時の避難を妨げる場所に設置しないでください。
- 不要になった梱包袋を頭からかぶったりしないでください。窒息など重大な事故につながるおそれがあります。
- 本製品の付近で火気を使用しないでください。火災の原因となるおそれがあります。

!**注意**

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

!**組み立てのご注意**

- 組み立てる前に各部品に不足や不具合がないかご確認ください。不足や不備があった場合は直ちに組み立てを中止してください。
- 組み立ておよび設置は大人2人以上で行ってください。
- けがや汚れを防止するため、必ず手袋を着用して組み立ておよび設置を行ってください。
- 組み立て時は周囲に何もない平らで広い場所で行ってください。
- 組み立て時は、床や壁、他の家具の傷を防止するために敷物を敷いてください。
- 製品の使用前に、各部品がしっかりと固定されていることをご確認ください。

⚠ 使用上のご注意

- 本製品は1人用です。規定人数以上の使用は絶対におやめください。破損または転倒の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。けがをするおそれがあります。
- 本製品の耐荷重は120kg以下です。耐荷重以上の荷重は加えないでください。転倒または破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- ご使用前に製品および各部品に不足や不具合がないかご確認ください。不足や不備があった場合は直ちに使用を中止してください。
- 全てのパーツは必ず取り付けて使用してください。
- 製品は床面が平らで、強度が十分な場所に設置・使用してください。不安定な場所で使用すると転倒や破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 火気や暖房器具の近くに設置しないでください。やけどや火災が発生するおそれがあります。
- 製品の上に立ち上がったり、踏み台代わりに使用しないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
- 座面以外に座らないでください。転倒や破損、けがをするおそれがあります。
- アームレストに手をかけて座ったり立ち上がったりしないでください。転倒や破損、けがをするおそれがあります。
- クランプ取付バーに乗ったり過度な荷重は加えないでください。破損または店頭の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 1つのクランプ取付バーに対して取り付け可能なタブレットやスマートフォン用のアームは1つまでです。
- アームレストにもたれるなど、内側から外への力を加えないでください。意図せずアームレストが背部から抜けたり、転倒や破損、けがをするおそれがあります。
- 製品を台車やカート代わりに使用しないでください。破損しけがをするおそれがあります。
- 製品の脚部を浮かせたり、不安定な体勢で使用したりしないでください。破損、または転倒してけがをするおそれがあります。
- 濡れたものを載せないでください。破損や劣化、サビ・カビの原因となるおそれがあります。
- 本製品の一箇所に過度な荷重は加えないでください。破損または転倒の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 本製品の使用中に、居眠りをする、仮眠を取る、睡眠をとるなどしないでください。不意にバランスを崩し、転倒してけがをするおそれがあります。
- 本製品は一般的なソファと同様に、背部と座部の双方に平均的に荷重をかけることでバランスを保つ製品です。
製品の特性上、背部に過度な力をかけたり、座部への荷重が極端に小さい場合は後方に転倒することがあります。
- 本製品に勢いよく座ったり、飛び乗ったりしないでください。通常の数倍の荷重がかかることで破損または転倒の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 製品に無理な力を加えないでください。破損するおそれがあります。
- 可動部を動かす際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。けがをするおそれがあります。
- 製品特性上、昇降部分などの可動箇所は傷が発生するおそれがあります。予めご了承ください。
- 摩擦や汗・水濡れによって色落ち、色移りするおそれがあります。ご使用の際は予めご注意ください。
- 長時間同じ場所で使用すると、接地面が変形・変色する場合があります。必要に応じて保護シート等をご使用ください。
- 下記のような場所での使用はおやめください。劣化や色あせ、サビ・カビなどが発生するおそれがあります。
 - 直射日光に長時間さらされる場所
 - 冷暖房器具の熱や風が直接あたる場所
 - 高温多湿な場所
- 座面に浅く腰掛けないでください。転倒や破損、けがをするおそれがあります。
- 防虫および殺虫剤、消臭剤や除菌剤などは直接製品に散布しないでください。劣化や変色の原因となるおそれがあります。

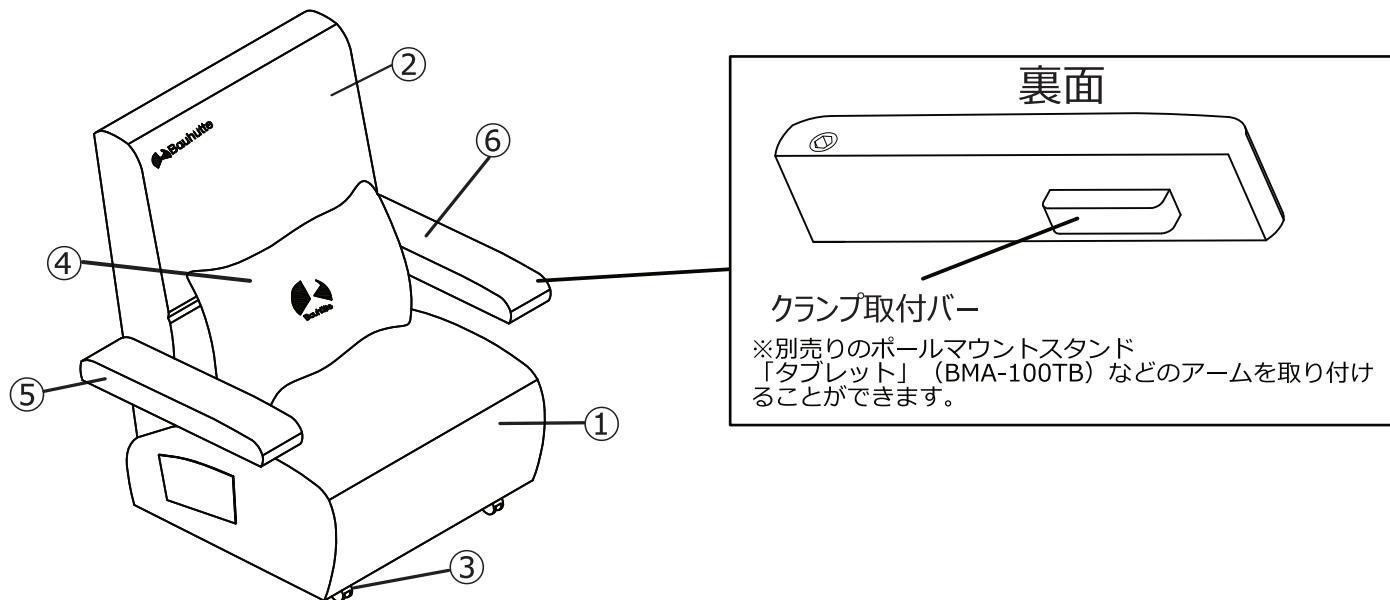
■ メンテナンス・廃棄方法

- 各パーツに破損や異常がないか、定期的に製品全体を点検してください。破損や異常が認められた場合は直ちに使用を中止してください。
- 本製品が濡れたり湿ったりした場合は、直ちに水分を乾いた布で十分に拭き取り、風通しの良い日陰でよく乾かしてください。濡れたまま放置しておくと、カビやサビ、臭気の原因となります。

【製品のお手入れ方法】

- 本製品を清掃する際はアルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。変色や変形の原因となります。
- 本製品を清掃する際は柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品を水拭きする場合は固く絞った柔らかい布で拭き上げ、直射日光が当たらない風通しの良い場所で十分に乾燥させてください。湿気が残っていると、劣化やカビの原因となります。

■ 部品全体図



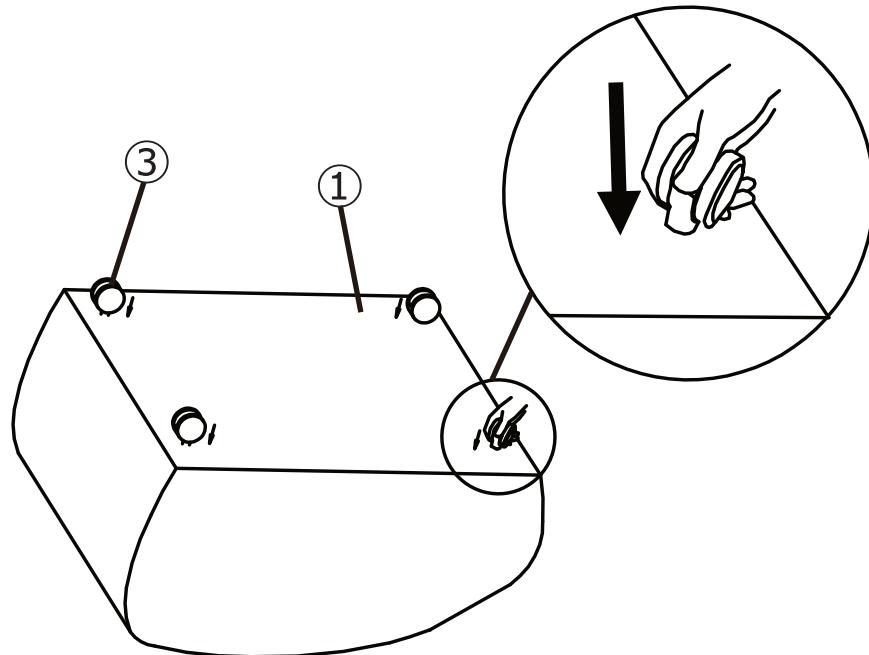
■ 部品・付属品

(1)	座部	(2)	背部	(3)	キャスター
×1	×1	×4			
(4)	ランバーサポートクッション	(5)	アームレスト (右)	(6)	アームレスト (左)
×1	×1	×1			
A	背部用パイプ	B	アームレスト用六角棒		
×2	×2				

■ 組み立て手順

1 ③キャスターを①座部裏面に取り付けます。

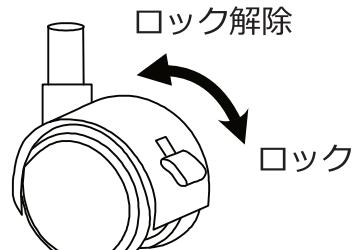
③キャスターを取り付ける際は、ロックを掛けた状態にしてから取り付けを行ってください。



③キャスターのロック方法について

③キャスターに備えられたレバーを操作することで、ロックと解除の操作が可能です。

- ・レバーを下げる：ロック状態
- ・レバーを上げる：ロック解除

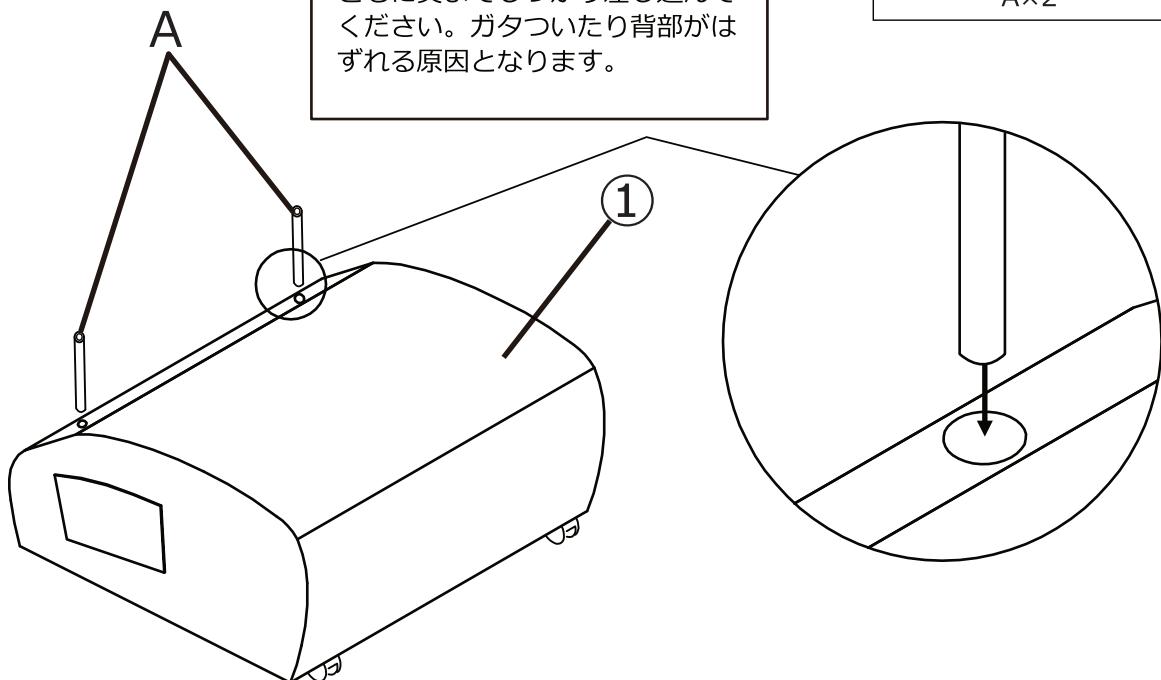


2 ①で組み立てた①座部にA背部用パイプを差し込みます。

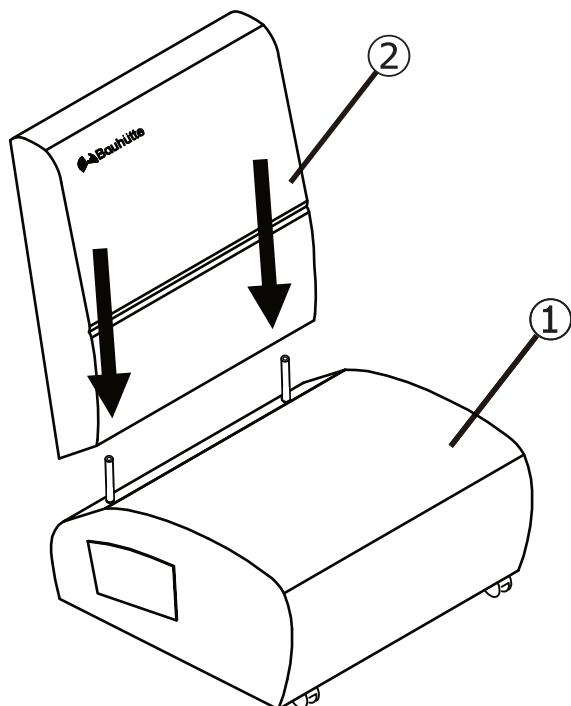
△ パイプの取り付けに注意

A背部用パイプは、②背部①座部ともに奥までしっかりと差し込んでください。ガタついたり背部がはずれる原因となります。

A×2



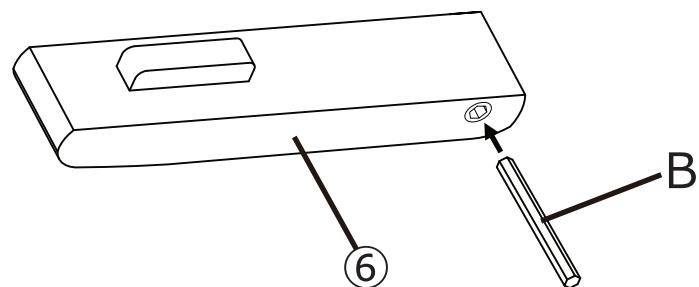
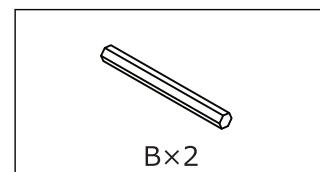
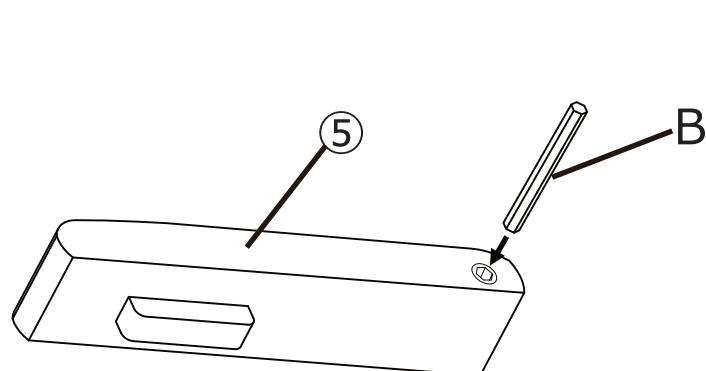
3 ②で組み立てた①座部に②背部を差し込みます。



⚠ パイプの取り付けに注意

A背部用パイプは、②背部①座部ともに奥までしっかりと差し込んでください。ガタついたり背部がはずれる原因となります。

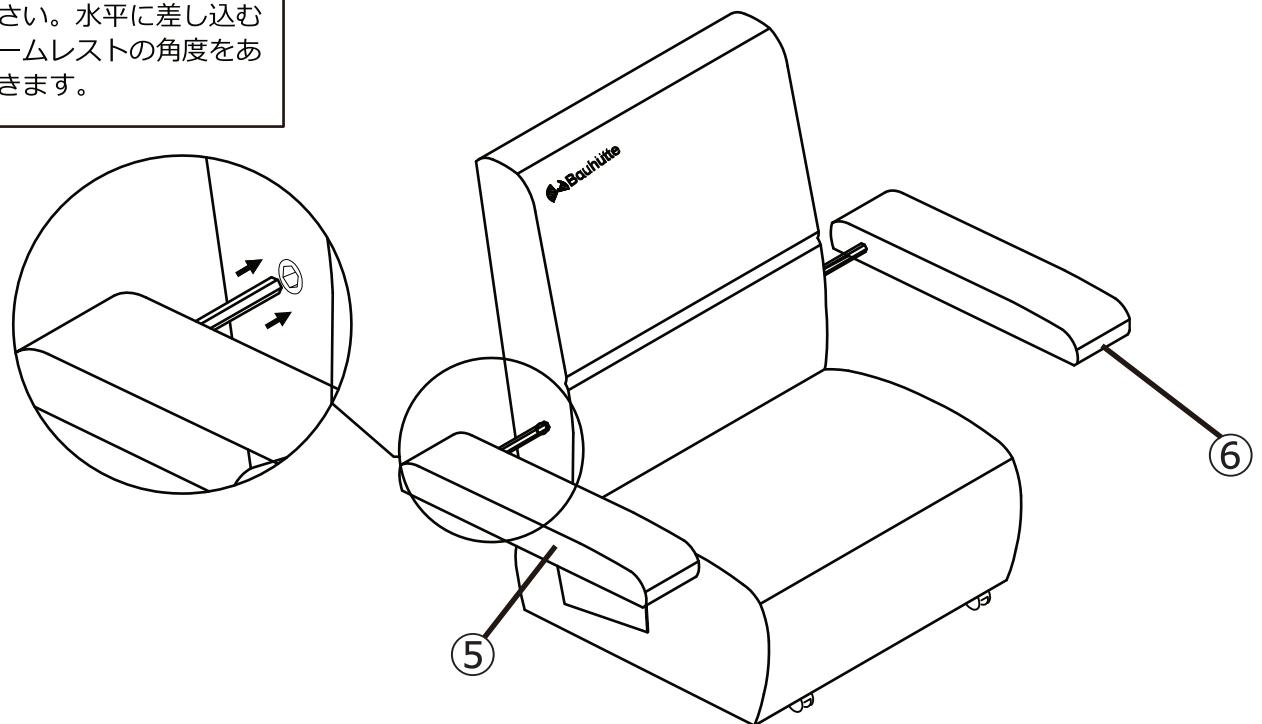
4 ⑤⑥アームレストにBアームレスト用六角棒を差し込みます。



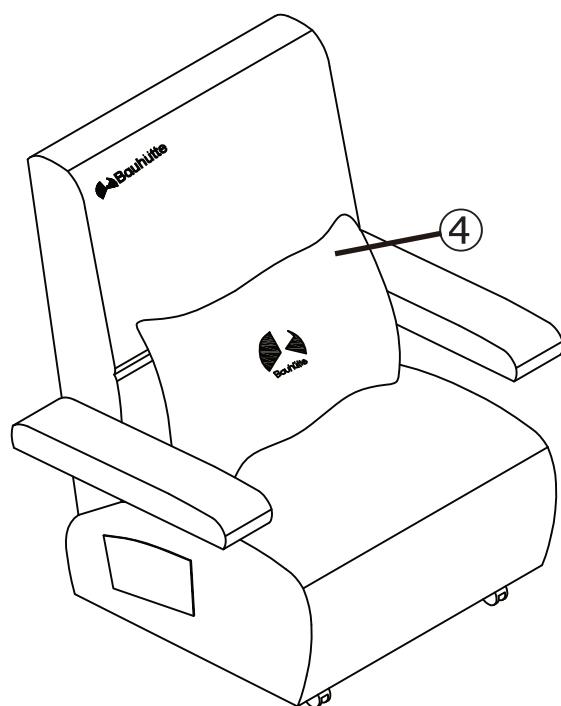
5 ③で組み立てた背部に④で組み立てたアームレストを差し込みます。

△ アームレストの取り付けに注意 —

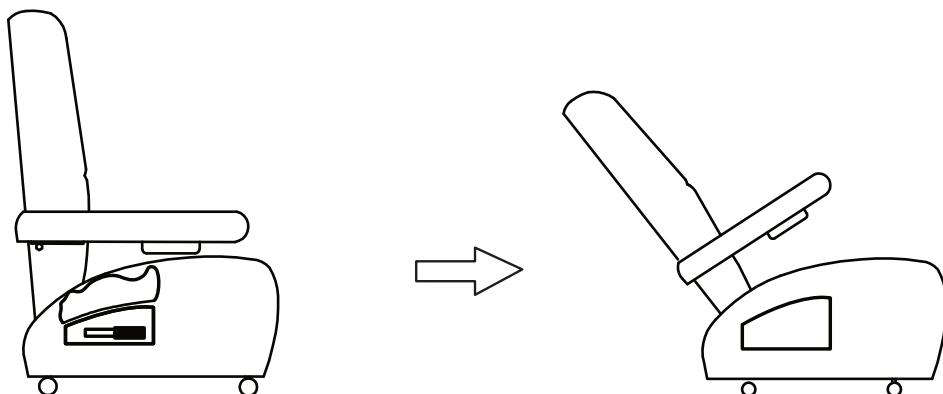
⑤⑥アームレストが水平になるように差し込んでください。水平に差し込むことで左右のアームレストの角度をあわせることができます。

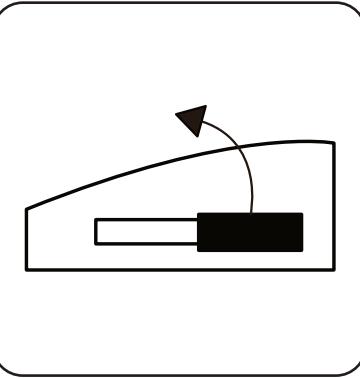


6 ④ランバーサポートクッションを配置して完成です。



【リクライニング機能】 …背部の傾斜角度を変更できる機能





背部を倒す場合
座部の右側面にあるレバーを引きながら、背部に体重をかけると背部が傾きます。このとき、勢いよく体重をかけると転倒し、怪我をするおそれがありますので十分ご注意ください。

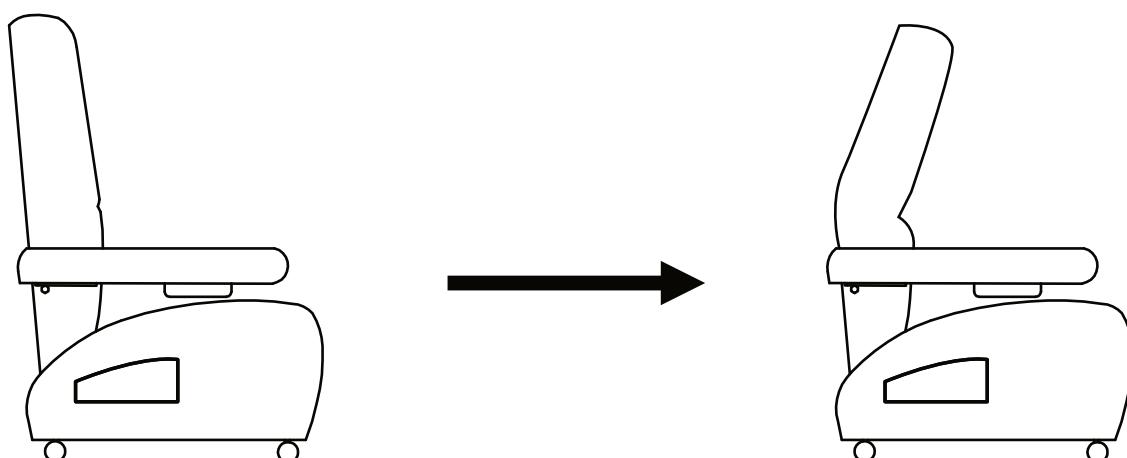
背部を起こす場合
背部に体重をかけずにレバーを引くと、背部が起き上がります。

- リクライニングの可動範囲内のお好みの角度でレバーを元の位置に戻すと、その角度で背部が固定されます。
- レバーを引くと、背部は勢いよく起き上がります。
背部に手を添えながらレバーを引き、ゆっくりと背部を起こしてください。

※リクライニングレバーについて
初期はレバーが固く最後までレバーを引きにくいことがあります。その場合は、何度もレバーを動かして慣らしていただくことで引きやすくなります。

【前傾サポート機能】 …背部の折りたたみ角度を調節できる機能

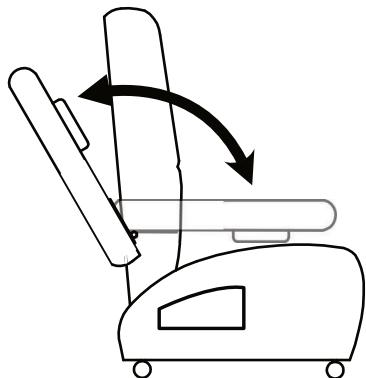
- ① 「カチカチ」と音が鳴らなくなるまで、背部を折りたたんでください。
- ② 「カチッ」と音が鳴るまで、背部を起こしてください（ロック解除）。
- ③ お好みの位置まで背部を折りたたんでください。



【アームレスト可動機能】…肘掛けの角度を変更できる機能

●アームレストの角度調節方法

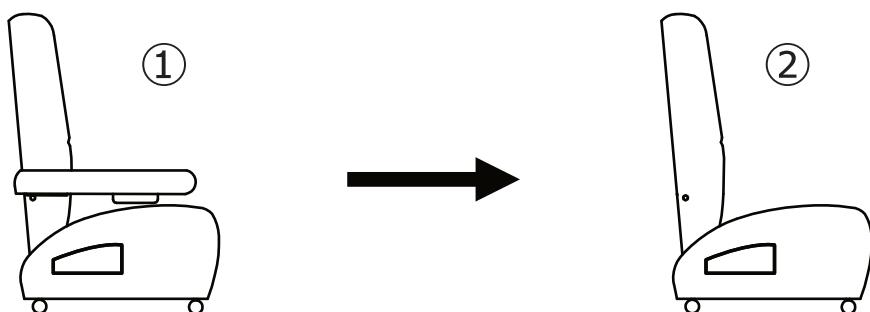
- ①「カチカチ」と音が鳴らなくなるまで、アームレストを上にあげてください。
- ②「カチッ」と音が鳴るまで、アームレストを下にさげてください（ロック解除）。
- ③お好みの位置までアームレストを上げてください。



●アームレストの初期位置調整方法

リクライニング時など、アームレストの初期位置を通常よりも下方へ修正したい場合は、下記手順でアームレストを取り付け直してください。

- ①背部のリクライニングを起こした状態で、アームレストの角度を床と平行にする（初期位置に戻す）。
- ②アームレストをソファ本体から取り外す。



- ③お好みの位置まで背部をリクライニングする。
- ④床と平行になるように、アームレストをソファ本体に取り付ける。

